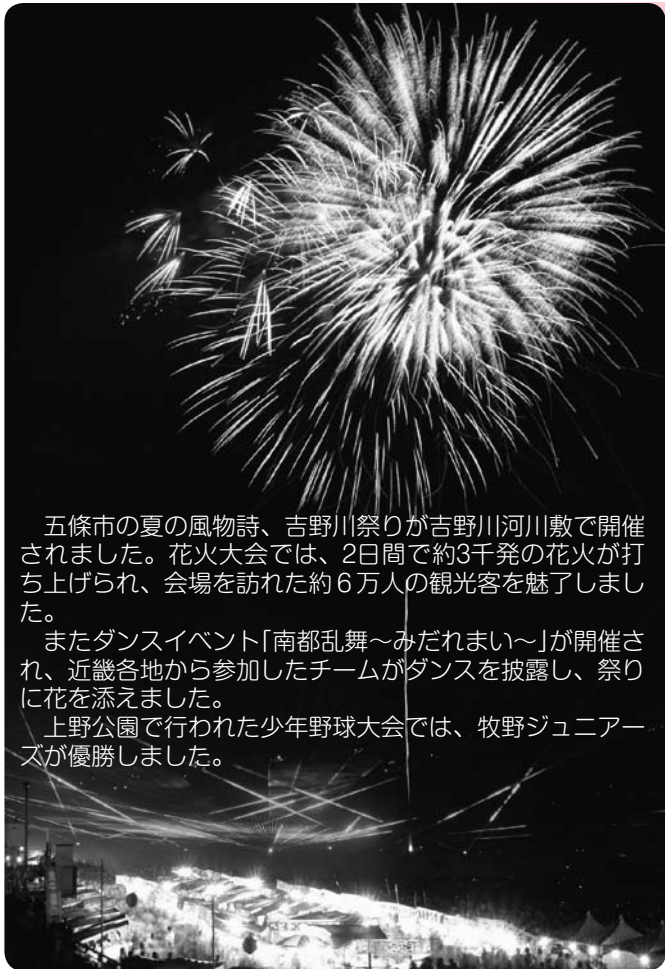


真夏の思い出

第37回吉野川祭り



五條市の夏の風物詩、吉野川祭りが吉野川河川敷で開催されました。花火大会では、2日間で約3千発の花火が打ち上げられ、会場を訪れた約6万人の観光客を魅了しました。

またダンスイベント「南都乱舞～みだれまい～」が開催され、近畿各地から参加したチームがダンスを披露し、祭りに花を添えました。

上野公園で行われた少年野球大会では、牧野ジュニアズが優勝しました。



川で遊んで、川に親しもう

吉野川フェスタ2008かわっ子まつり

川にふれあい、川に関心を持って、吉野川に活気を取り戻そうと、吉野川活性化プロジェクトが主催して、かわっ子祭りが開催されました。手づくり筏下りコンテストには20チームが参加し、パフォーマンスとタイムを競いました。また、鮎やうなぎ等の魚のつかみ取りも行われ、吉野川はたくさんの子供たちでにぎわいました。



みんなの川をきれいに

吉野川マナーアップキャンペーン

奈良県を代表する吉野川は、飲み水として、また農業用水等、多くの住民が恩恵を受けています。しかし河川に捨てられたごみ等が、景観はもとより水質などの環境に悪影響をおよぼし、その処理が流域の住民の負担となっています。

このため「心に残そう吉野川 残しちゃいけないごみやくず」をテーマに、吉野川流域の7市町村が一斉に河川敷の清掃を行いました。五條市の河川敷には荒井県知事や県、市職員、ボランティアの皆さんが参加し、大川橋下にはたくさんのゴミが集められました。

